

在宅介護・地域包括支援センターによる介護サービス未利用者の定期的な実態把握

1 経緯

平成27（2015）年10月の総合事業の開始以降、介護サービス未利用のため要介護認定の更新申請をせずに、要介護認定の有効期間満了後に改めて新規申請をした方の中に、前回より重度化したケースが見られることから、在宅介護・地域包括支援センターによる介護サービス未利用者の定期的な実態把握の仕組みを新たに構築していくこととした。

2 調査期間

平成31年 4 月から令和元年 9 月まで

3 調査対象者及び調査時期

前回の介護度が要支援 1・2 の介護サービス未利用者について、要介護認定の有効期間満了後の更新時に実施した。

調査対象者	更新申請	実態調査	訪問調整中
155人	100人 (64.5%)	40人 (25.8%)	18人 (11.6%)



4 調査項目及び調査結果

	質問項目	はい	いいえ		
1	この1年間の体調変化がありましたか	13人 (32.5%)	27人 (67.5%)	/	
2	身の回りのことをご自身でできますか	38人 (95.0%)	1人 (2.5%)		
3	世帯構成	独り暮らし 6人 (15.0%)	夫婦 16人 (40.0%)		その他 18人 (45.0%)
4	生活のお手伝いをしてくれる人はいますか	35人 (87.5%)	5人 (12.5%)		
5	15分くらい続けて歩いていますか	31人 (77.5%)	9人 (22.5%)		
6	週に1回以上は外出していますか	39人 (97.5%)	1人 (2.5%)		
7	普段就労や介護予防事業等に参加していますか	20人 (50.0%)	20人 (50.0%)		
	<b>■ 「はい」の内訳（重複回答あり）</b> 就労1人 コミュニティセンターでの活動2人 いきいきサロン1人 テンミリオンハウス1人 地域健康クラブ3人 不老体操1人 高齢者総合センター各種講座5人 保健センター各種事業0人 総合体育館各種講座2人 民間のスポーツクラブ2人 その他10人				
8	体調不良時や災害時に助けてくれる人はいますか	38人 (95.0%)	1人 (2.5%)	未回答 1人 (2.5%)	
9	かかりつけ医はいますか	39人 (97.5%)	0人 (0%)	未回答 1人 (2.5%)	

## 5 次回の訪問時期

区分	訪問時期	人数 (%)
A	1か月後	0人 (0.0%)
B	3か月後	1人 (2.5%)
C	6か月後	2人 (5.0%)
D	1年後	16人 (40.0%)
E	実態把握終了	21人 (52.5%)

## 6 訪問時の対応

- 訪問時、37人の調査対象者に「在宅介護・地域包括支援センターの連絡先」を周知した。
- サービスの利用要件に該当する方9人には「レスキューヘルパー（高齢者緊急訪問介護）事業」の案内を、5人には「高齢者安心コール事業」の案内をリーフレットにより行った。